

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和4年 6 月 日

浜松市長 殿

提出者

住所 浜松市浜北区小松2675-3

氏名 有限会社義建 代表取締役 村松義人

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 053-555-1033

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、 年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	浜松市内各現場
事業場の所在地	浜松市内各現場
事業の種類	建設業
産業廃棄物処理計画における計画期間	4 年 4 月 1 日 ~ 5 年 3 月 3 1 日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	0 t	全処理委託量	5410 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	優良認定処理業者への処理委託量	595 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	再生利用業者への処理委託量	4950 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者への処理委託量	0 t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t

※事務処理欄

(日本産業規格 A列4番)

記載例

産業廃棄物処理計画実施状況報告書				
		年 月 日		
浜松市長 殿				
提出者				
住所		浜松市中区元城町103-2		
氏名		家康建設株式会社 代表取締役 徳川 家康 <small>(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)</small>		
		電話番号 053-453-6110		
<small>産業廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、平成 年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。</small>				
事業場の名称	浜松市内各現場			
事業場の所在地	浜松市内各現場			
事業の種類	建設業			
産業廃棄物処理計画における計画期間	年4月1日 ~ 年3月31日			
産業廃棄物処理計画における目標値				
	項目	目標値	項目	目標値
	排出量	0 t	全処理委託量	5410 t
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	優良認定処理業者への処理委託量	595 t
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	再生利用者への処理委託量	4950 t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者への処理委託量	0 t
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t
※非務処理欄				

(日本産業規格 A列4番)

押印不要

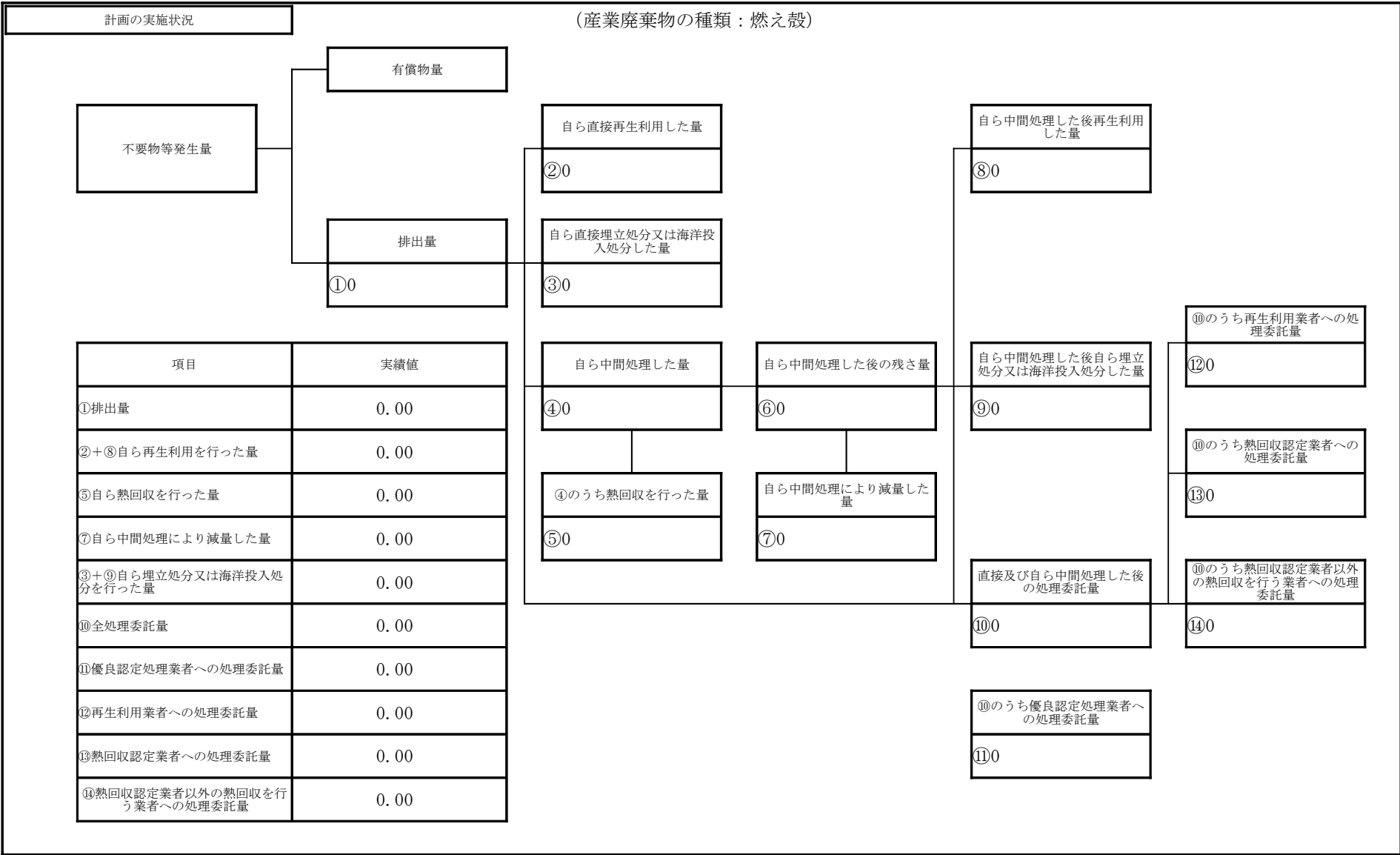
浜松市内に複数の現場(工事現場など)があるときは、各現場と記載してください。浜松市内に複数の事業場(支店など)がある場合には、事業場ごとに分けて作成してください。

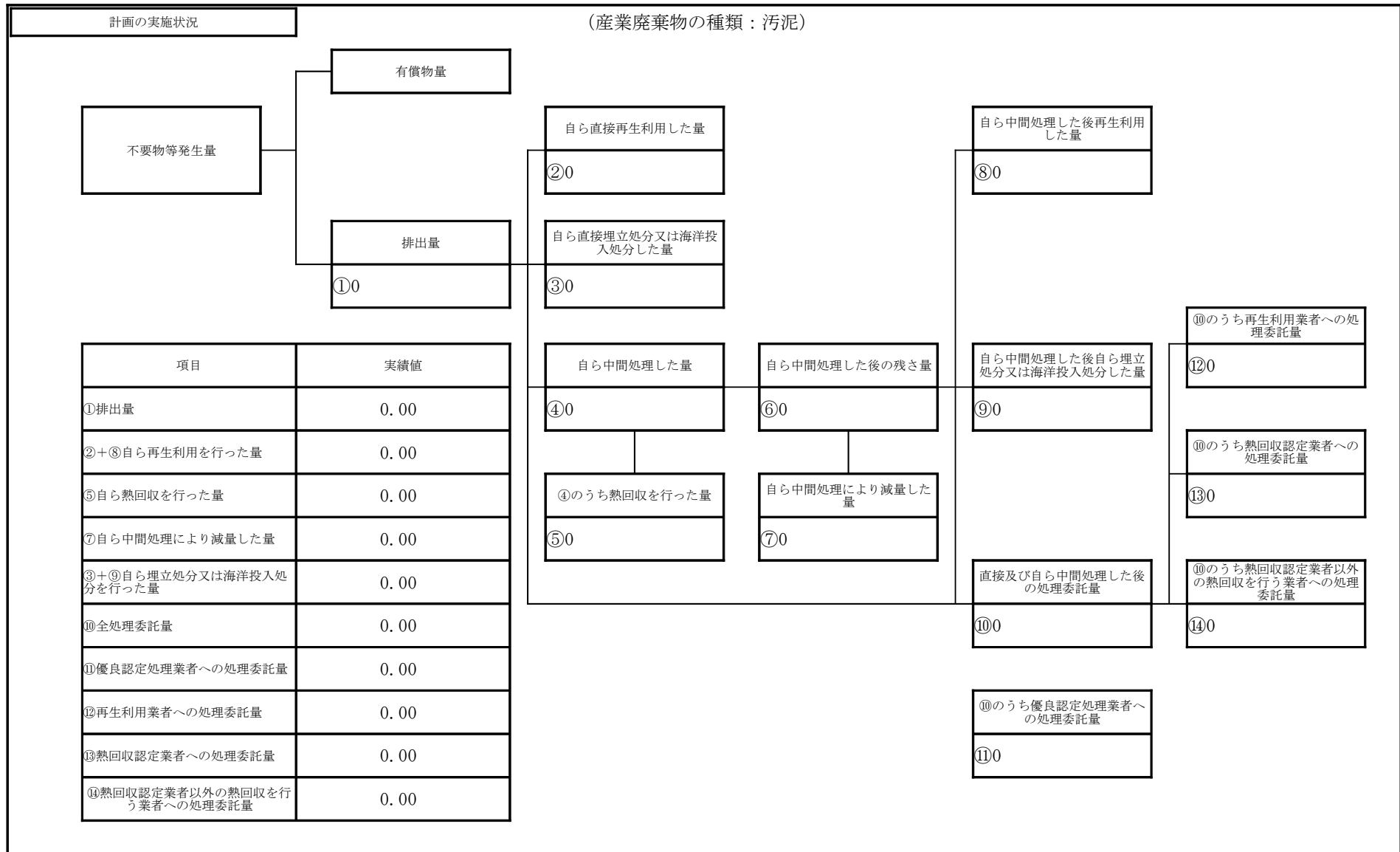
ブルダウンリストから選択してください。

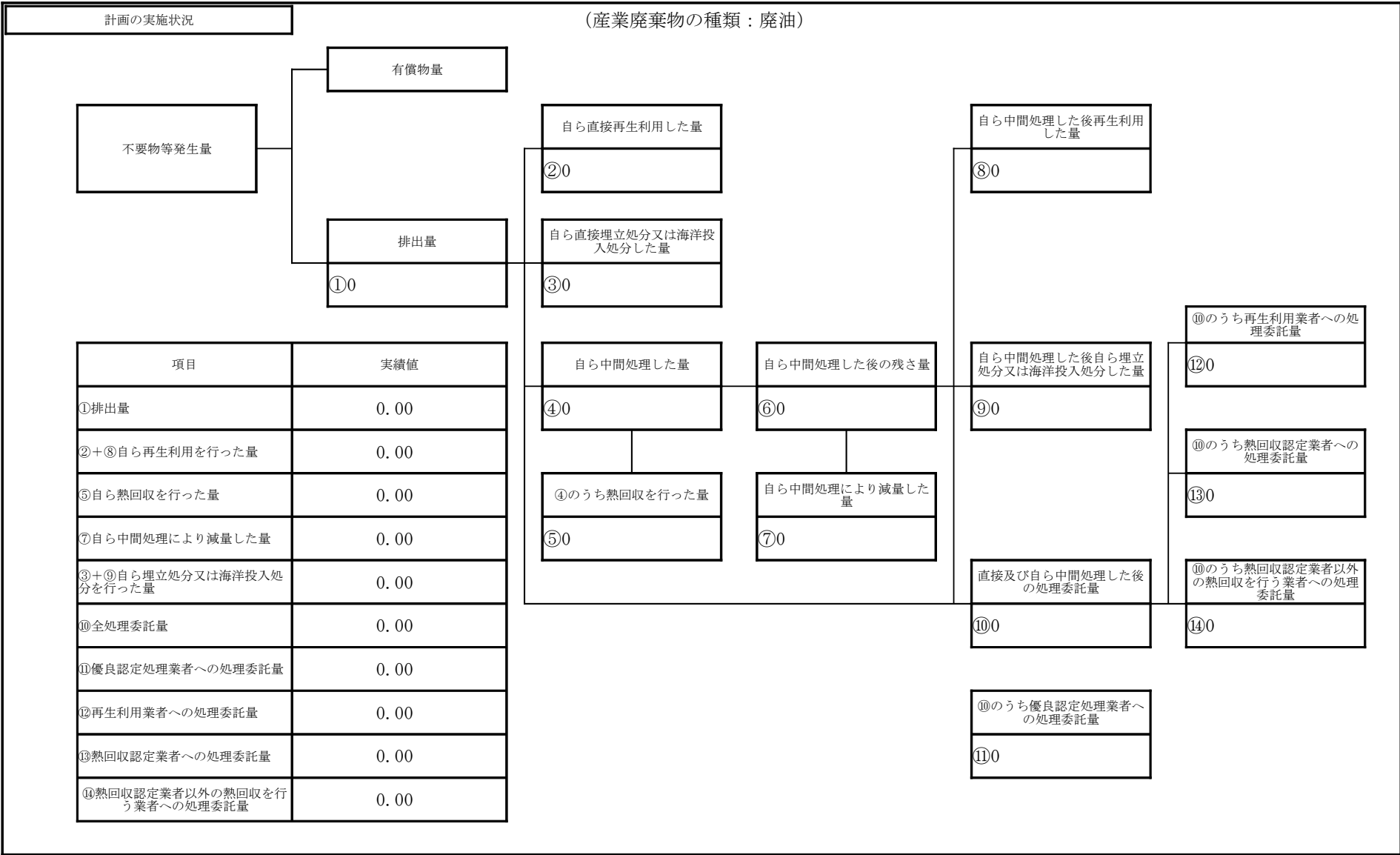
計画期間は年のみ入力してください。

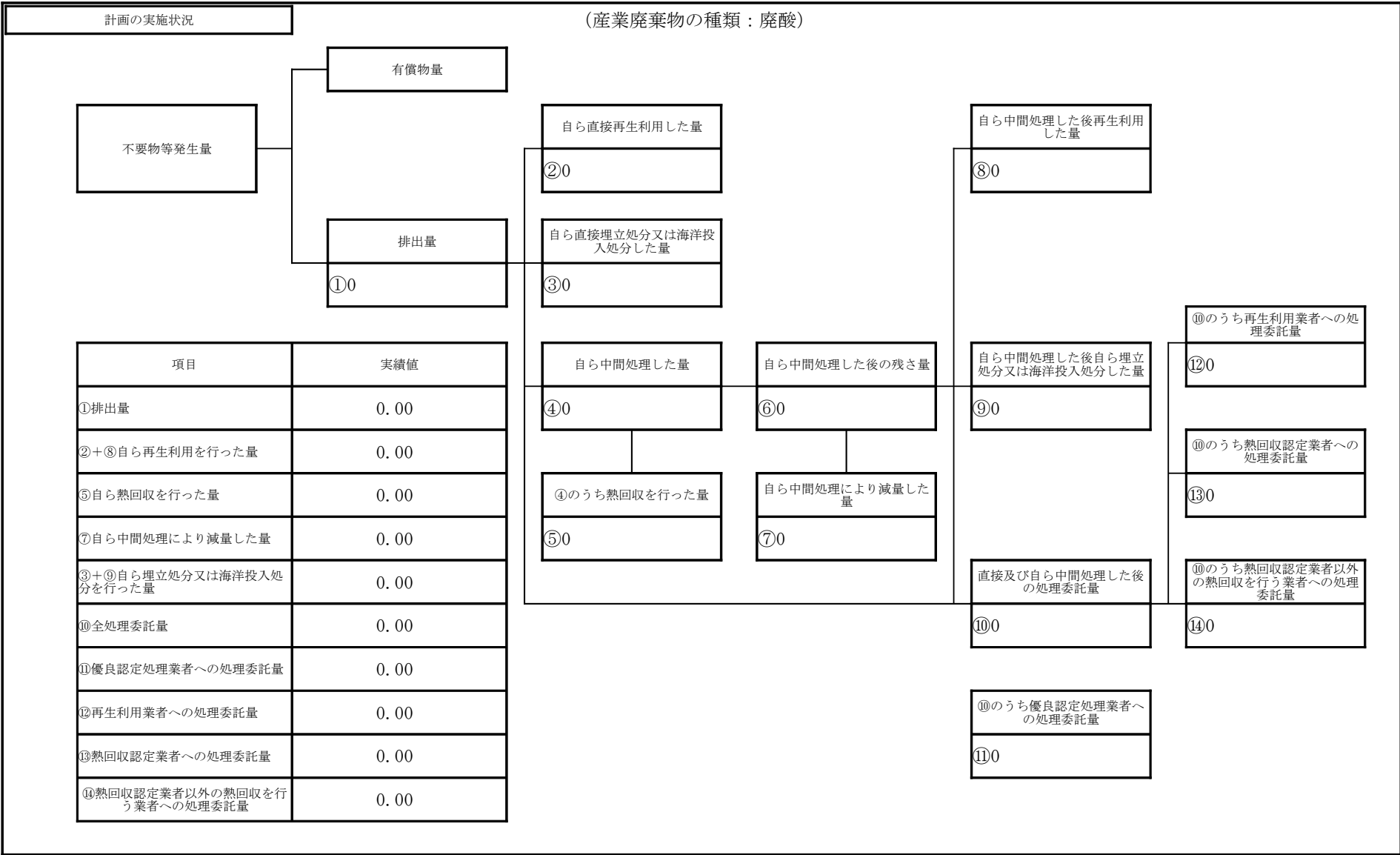
目標値は別紙を記入していただく自動的に計算されますので、変更しないでください。

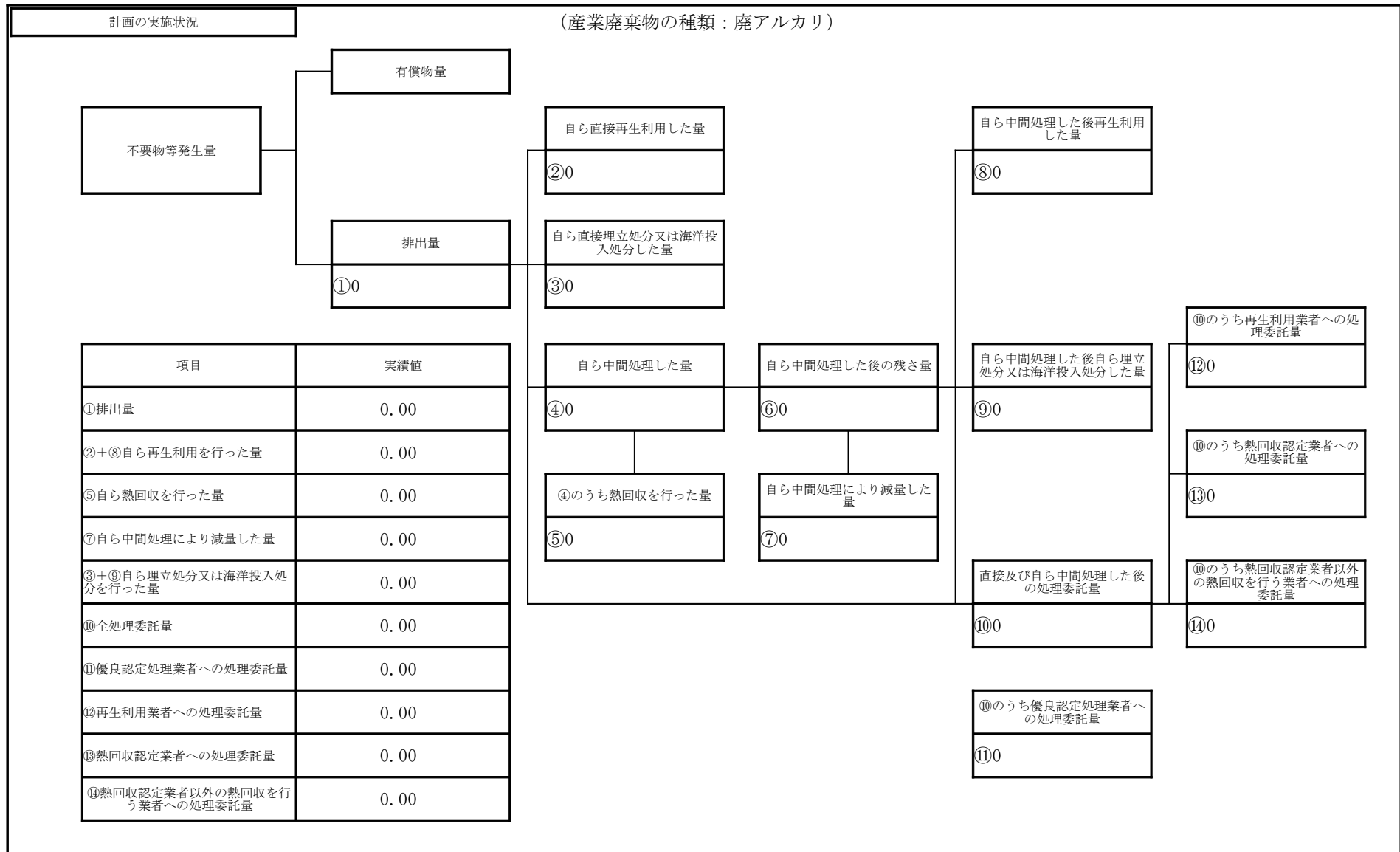
大分類	略称
農業・林業	農業
漁業	漁業
鉱業・採石業・砂利採取業	鉱業
建設業	建設
製造業	製造
電気・ガス・熱供給・水道業	水道
情報通信業	通信
運輸業・郵便業	運輸
卸売業・小売業	卸売
金融業・保険業	金融
不動産業・物品賃貸業	不動産
学術研究・専門・技術サービス業	学術
宿泊業・飲食サービス業	宿泊
生活関連サービス業・娯楽業	娯楽
教育・学習支援業	教育
医療・福祉	医療
複合サービス業	複合
サービス業(他に分類されないもの)	サー
公務(他に分類されるものを除く)	公務

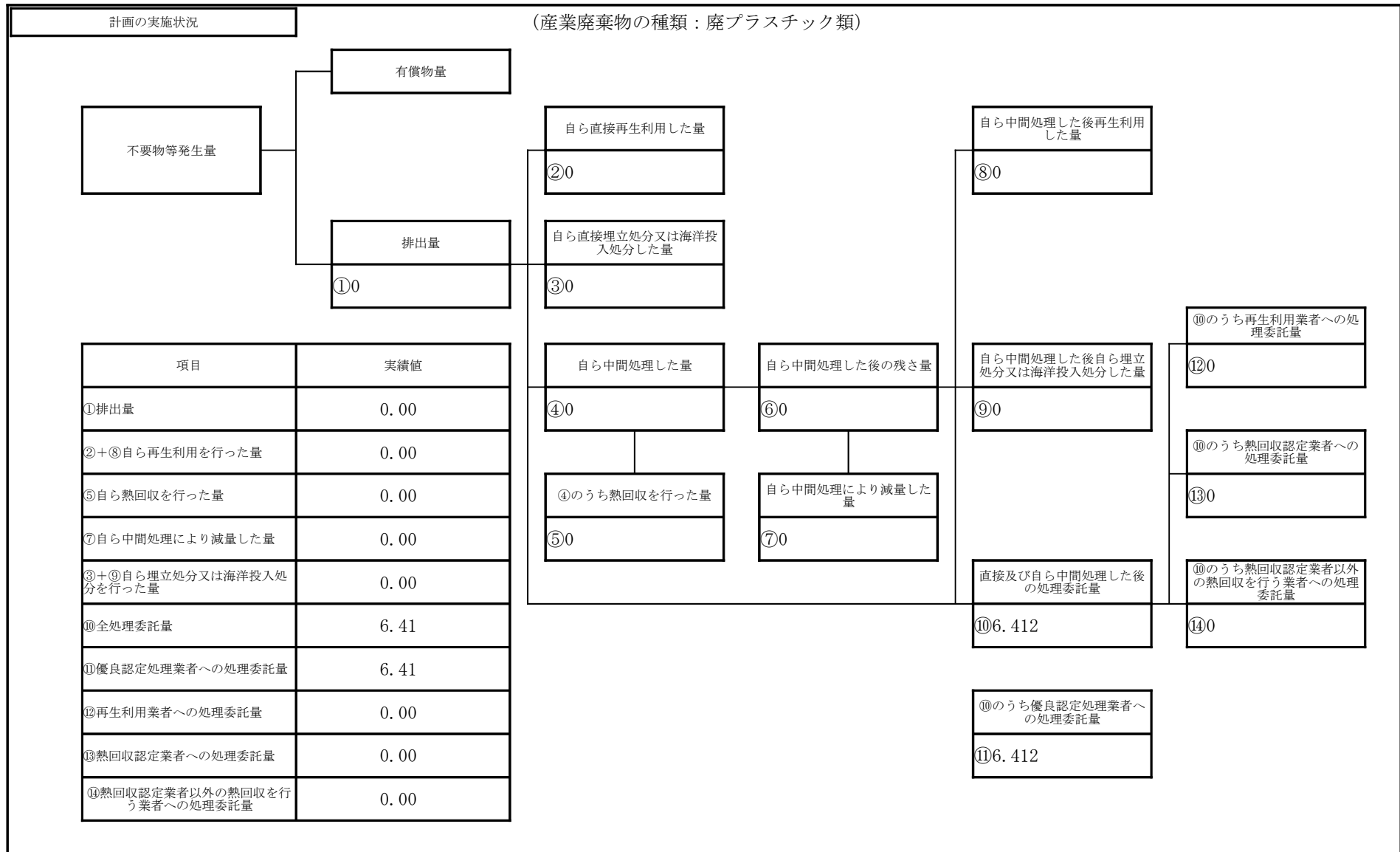






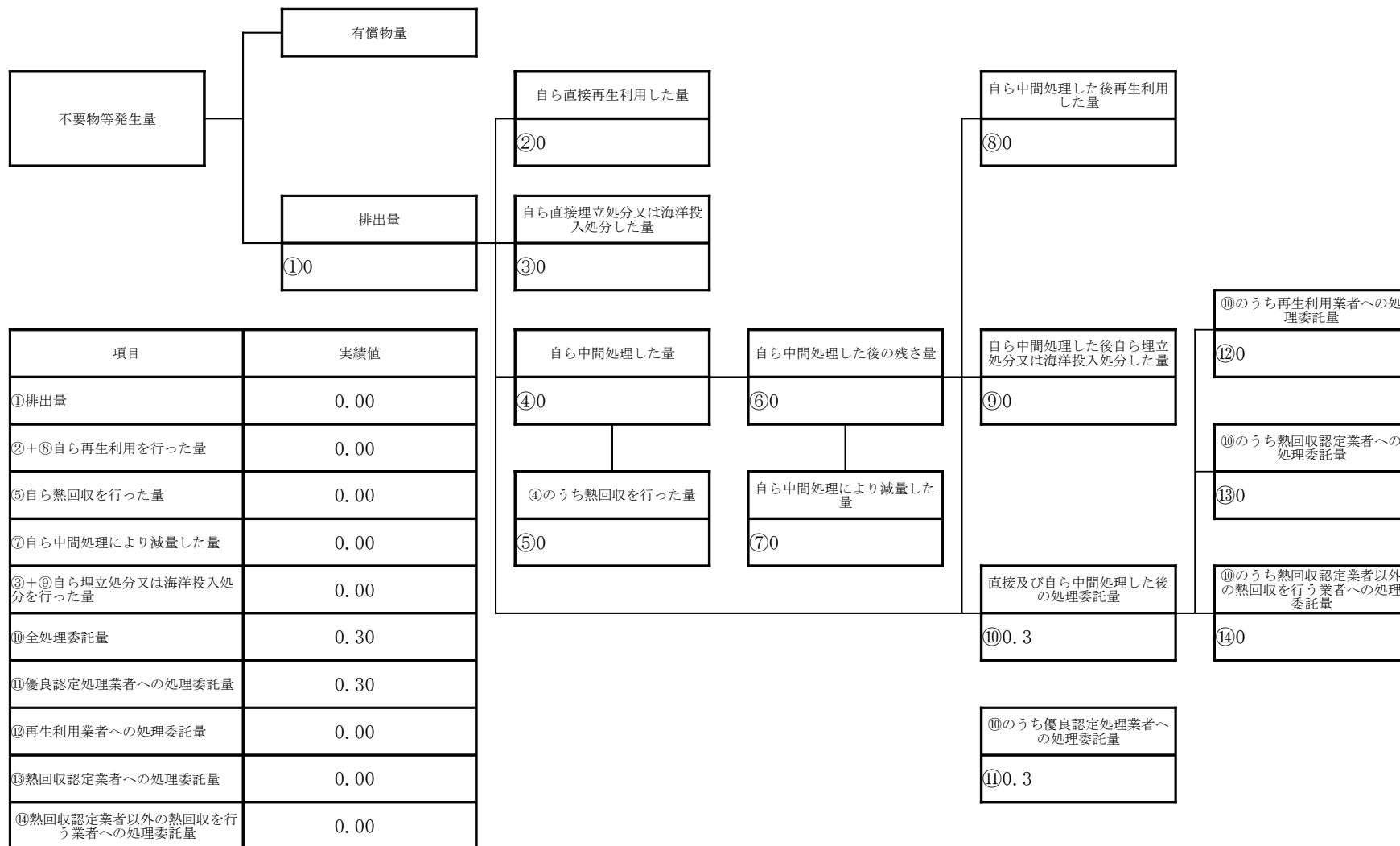


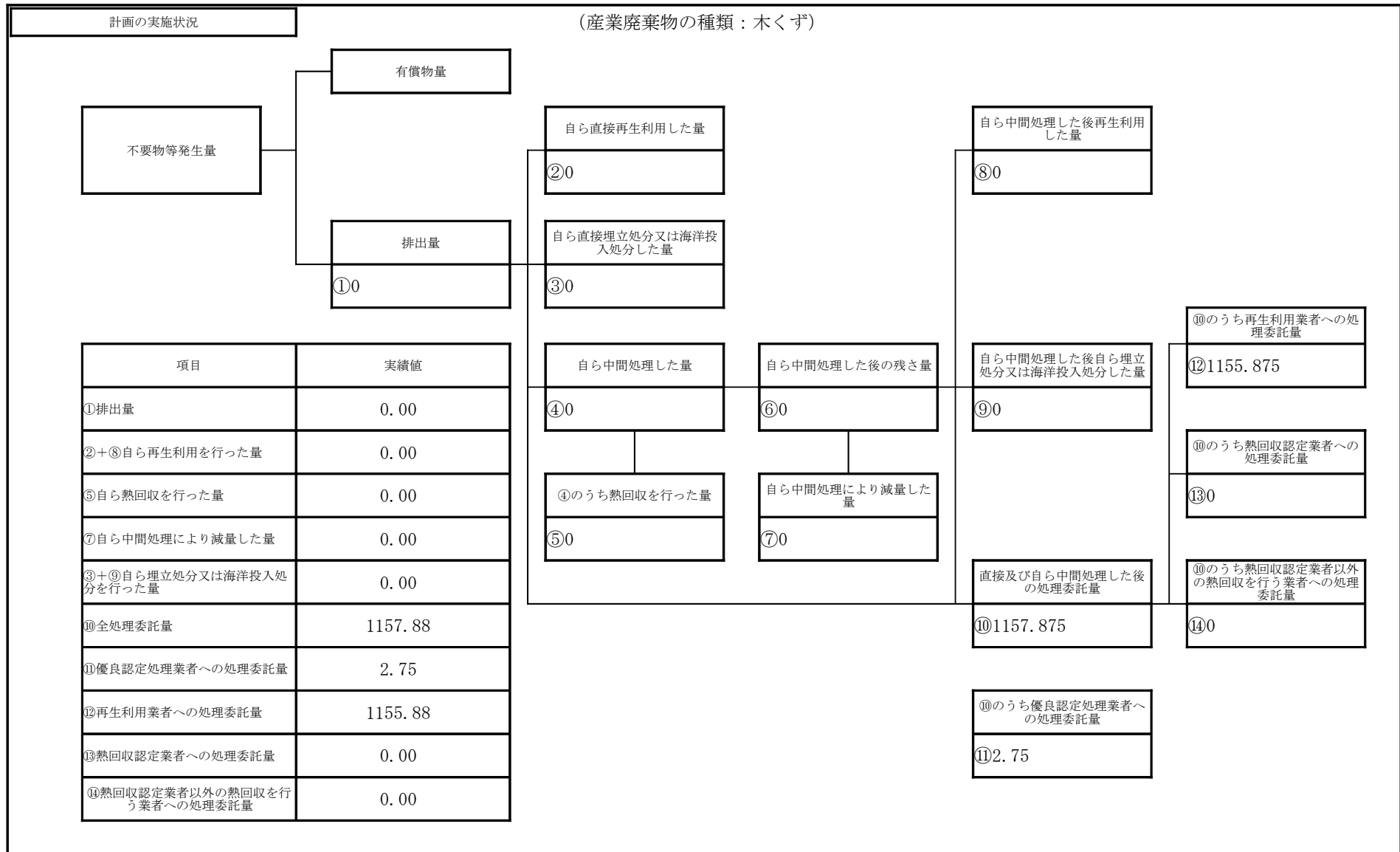


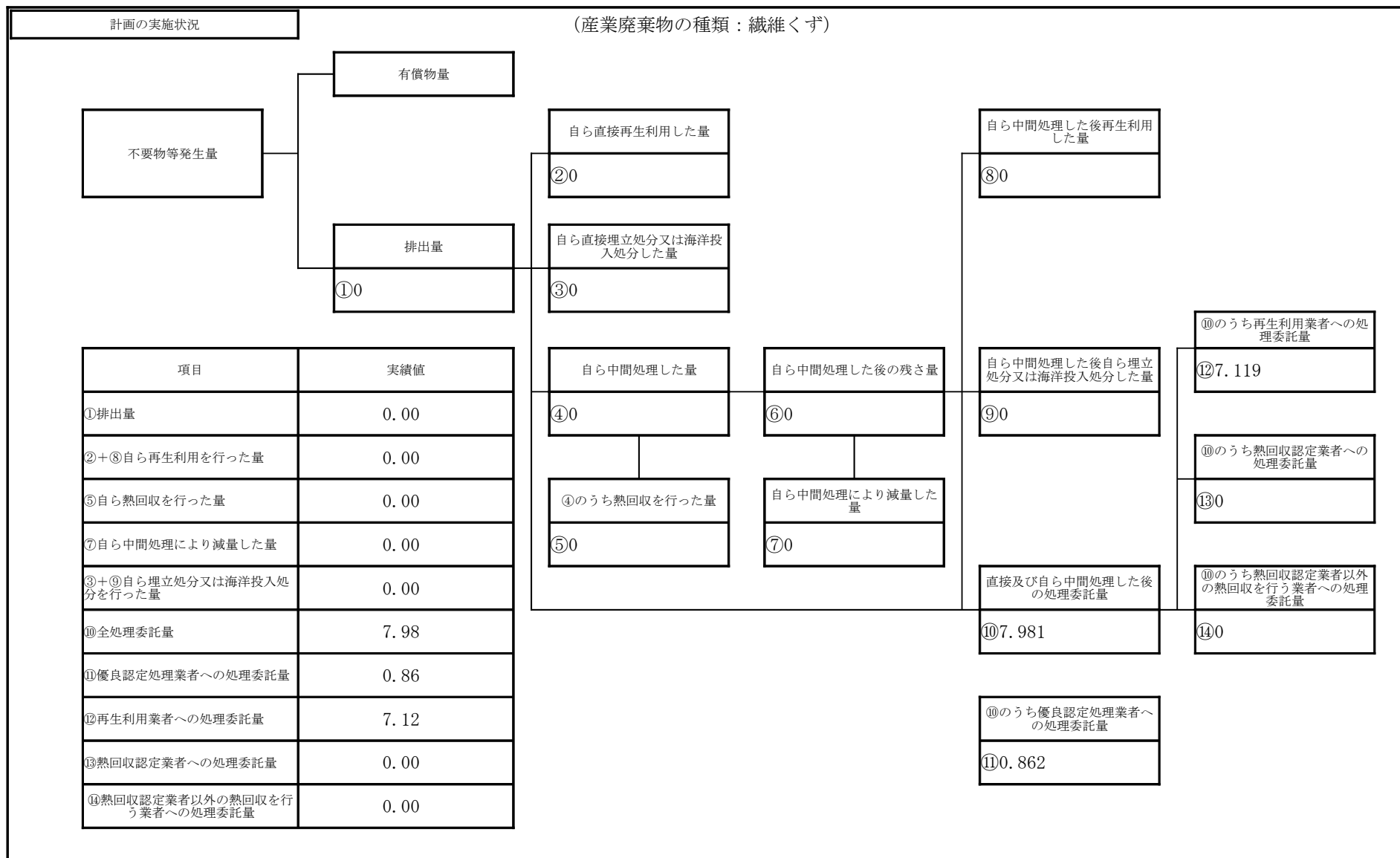


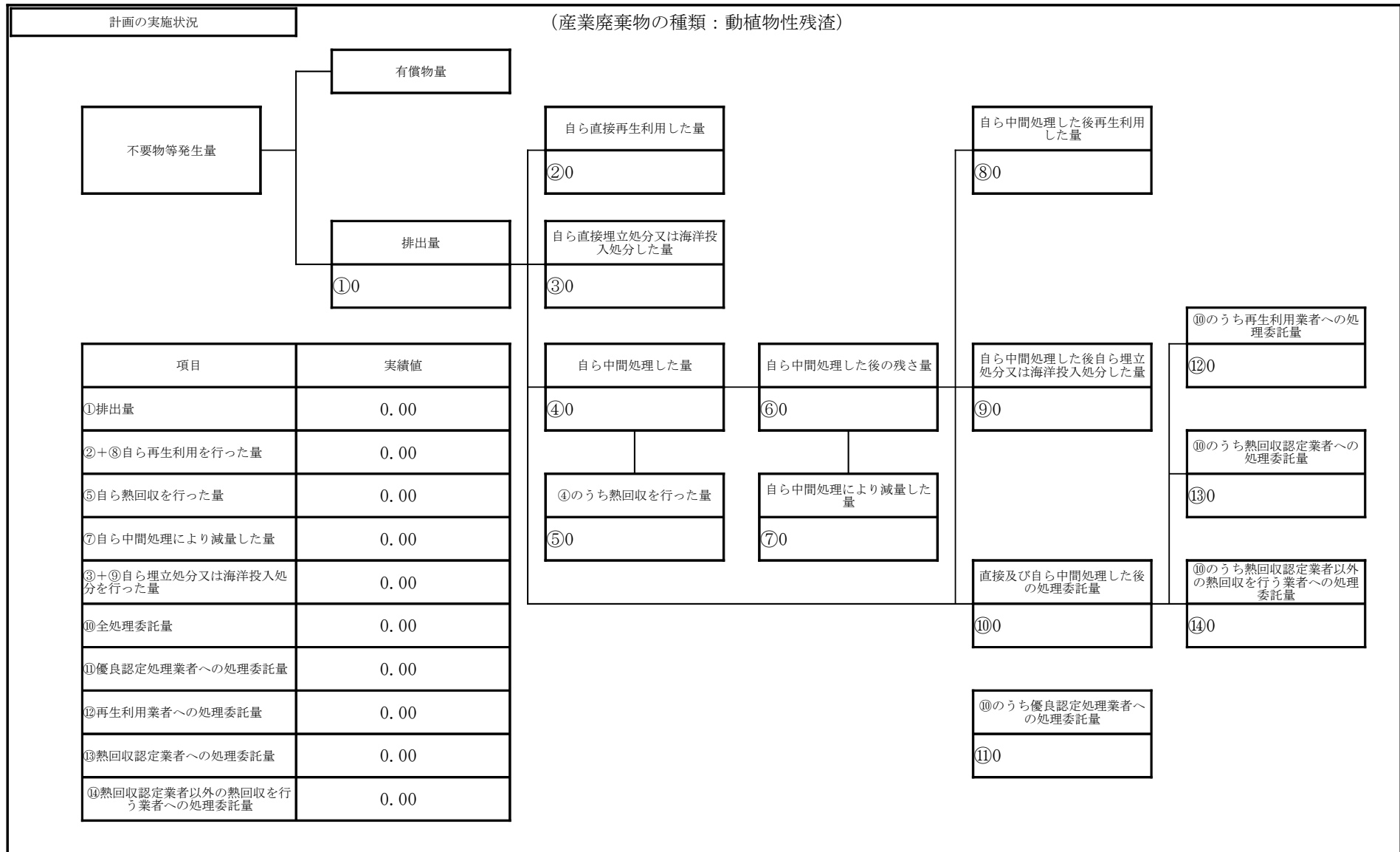
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：紙くず)

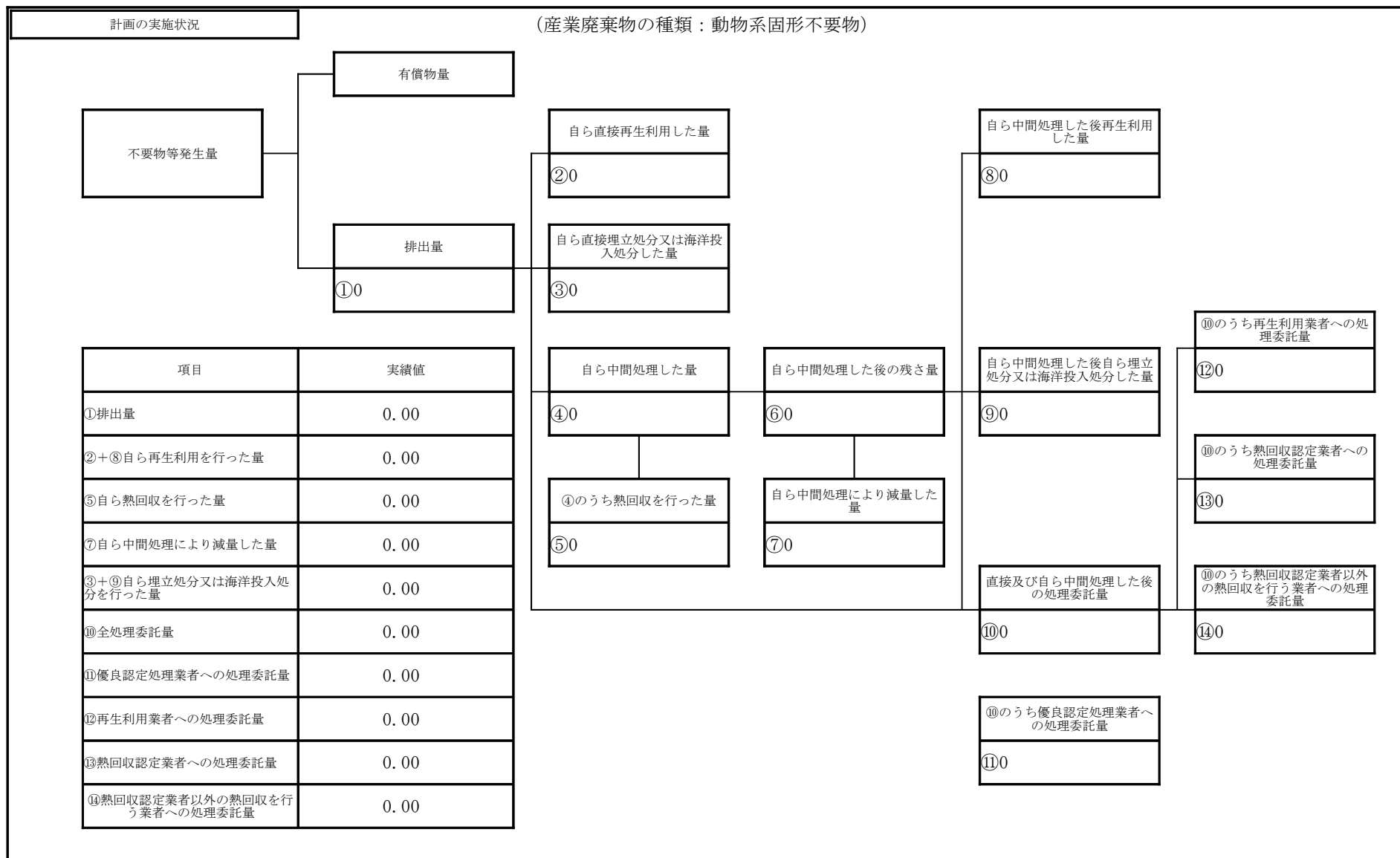








(第2面)



直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑩0

⑪0

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

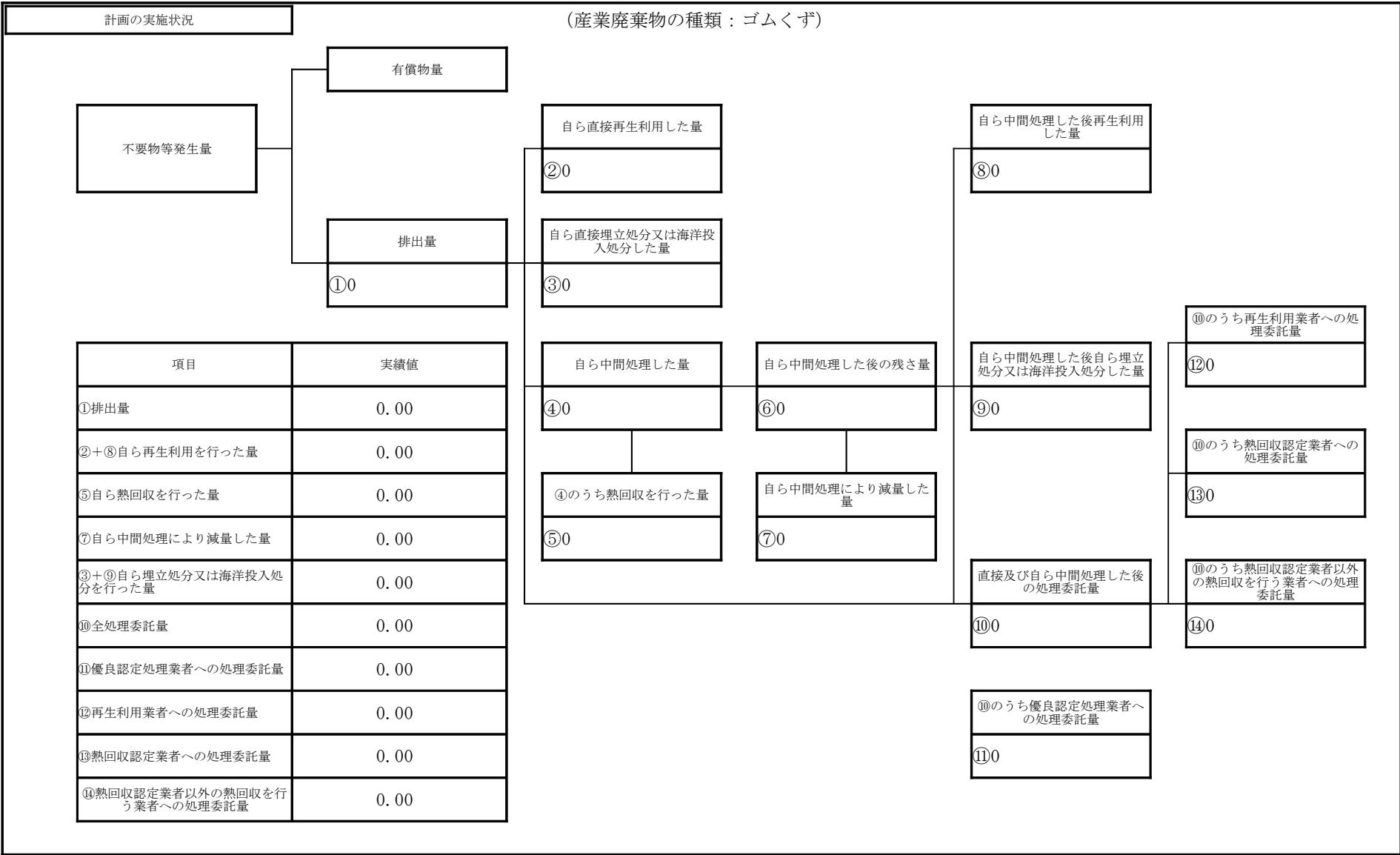
⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

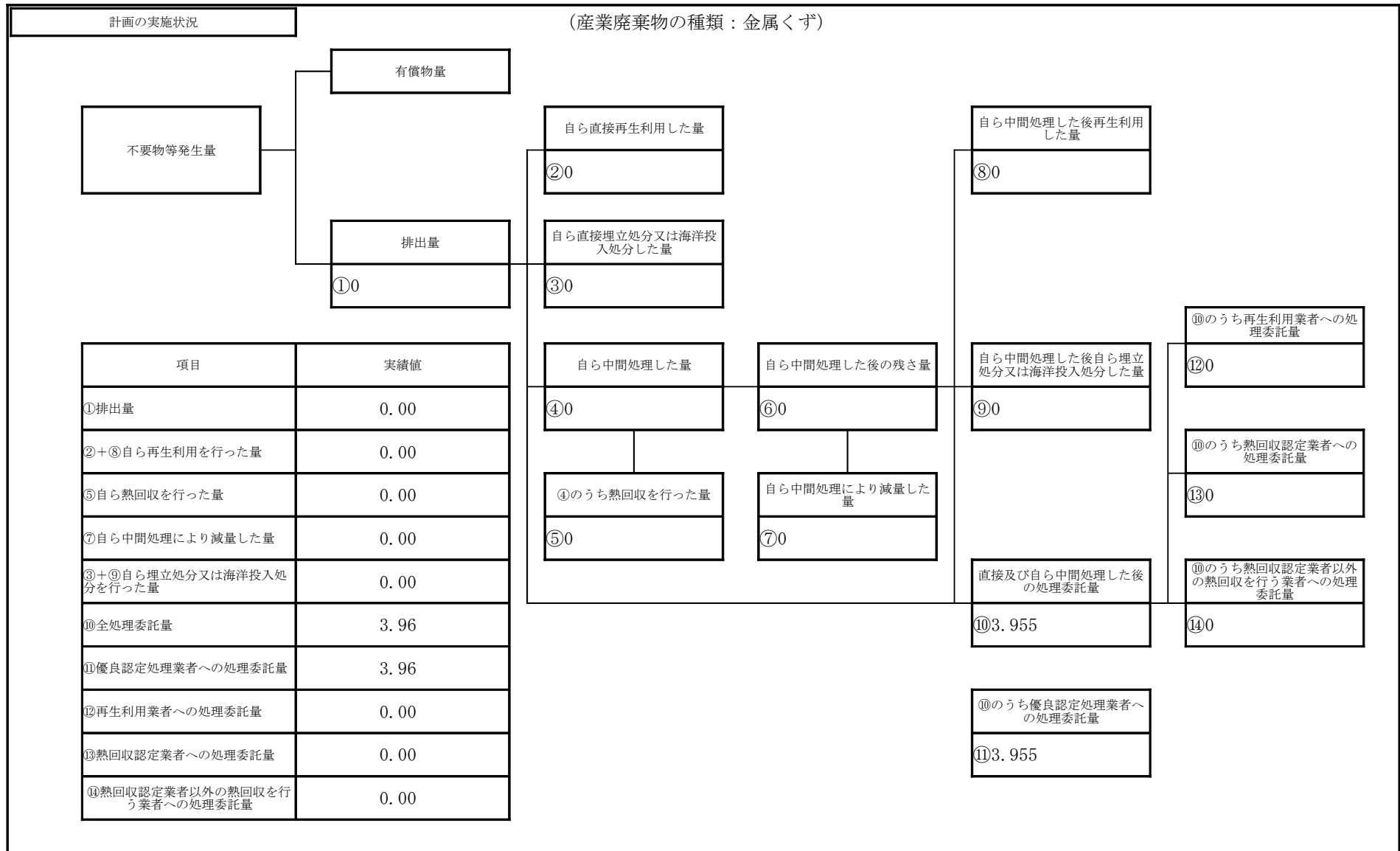
⑫0

⑬0

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

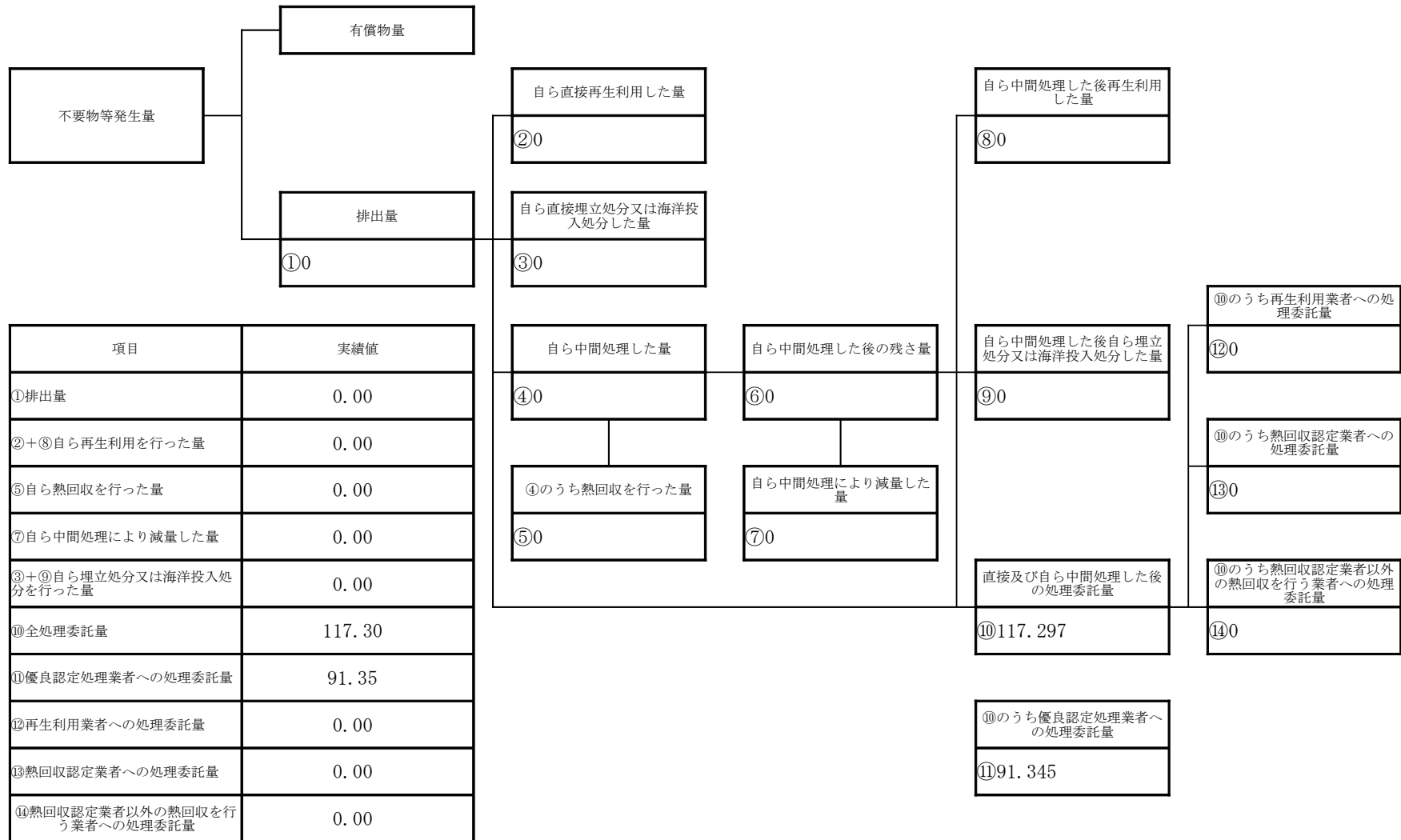
⑭0



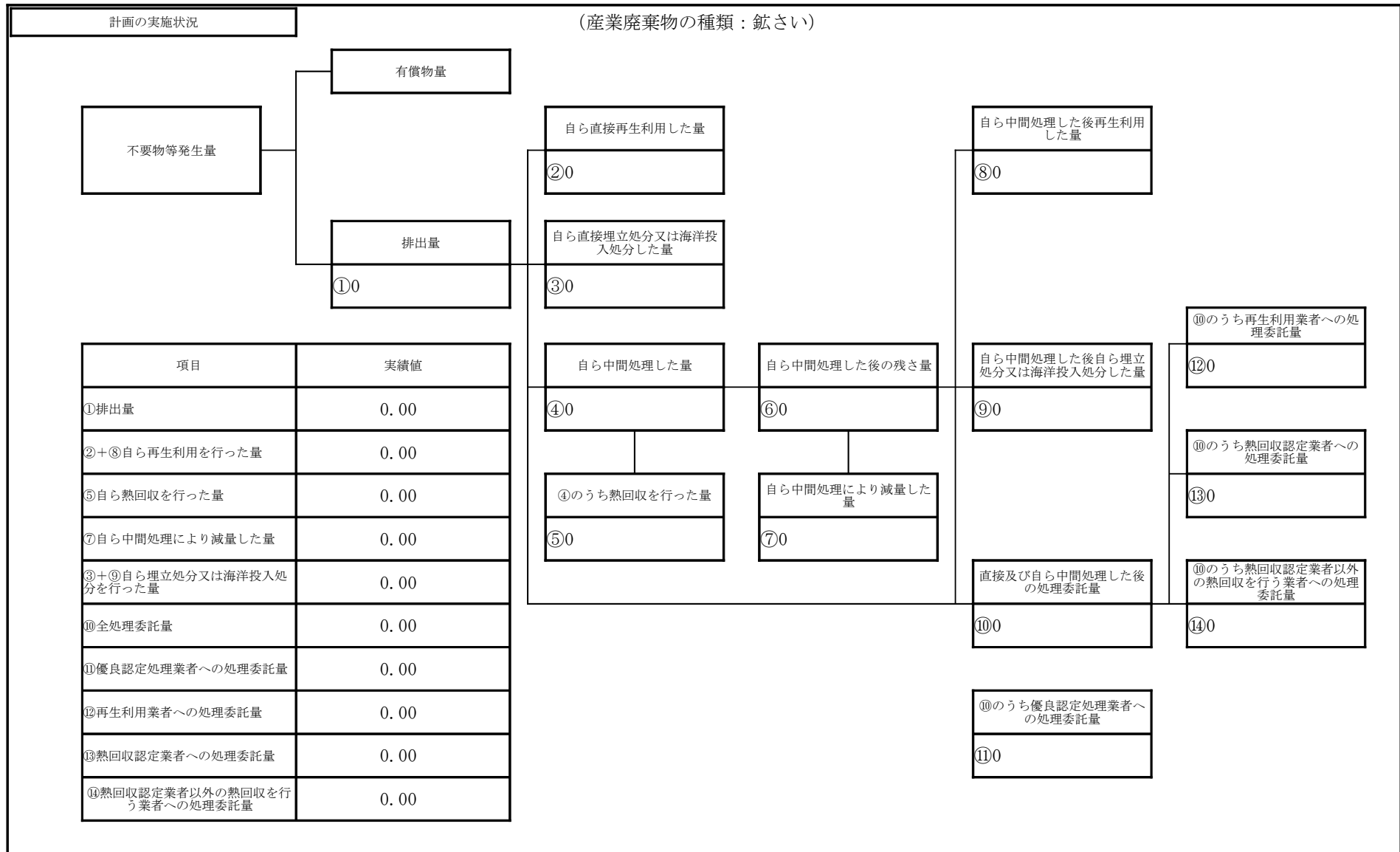


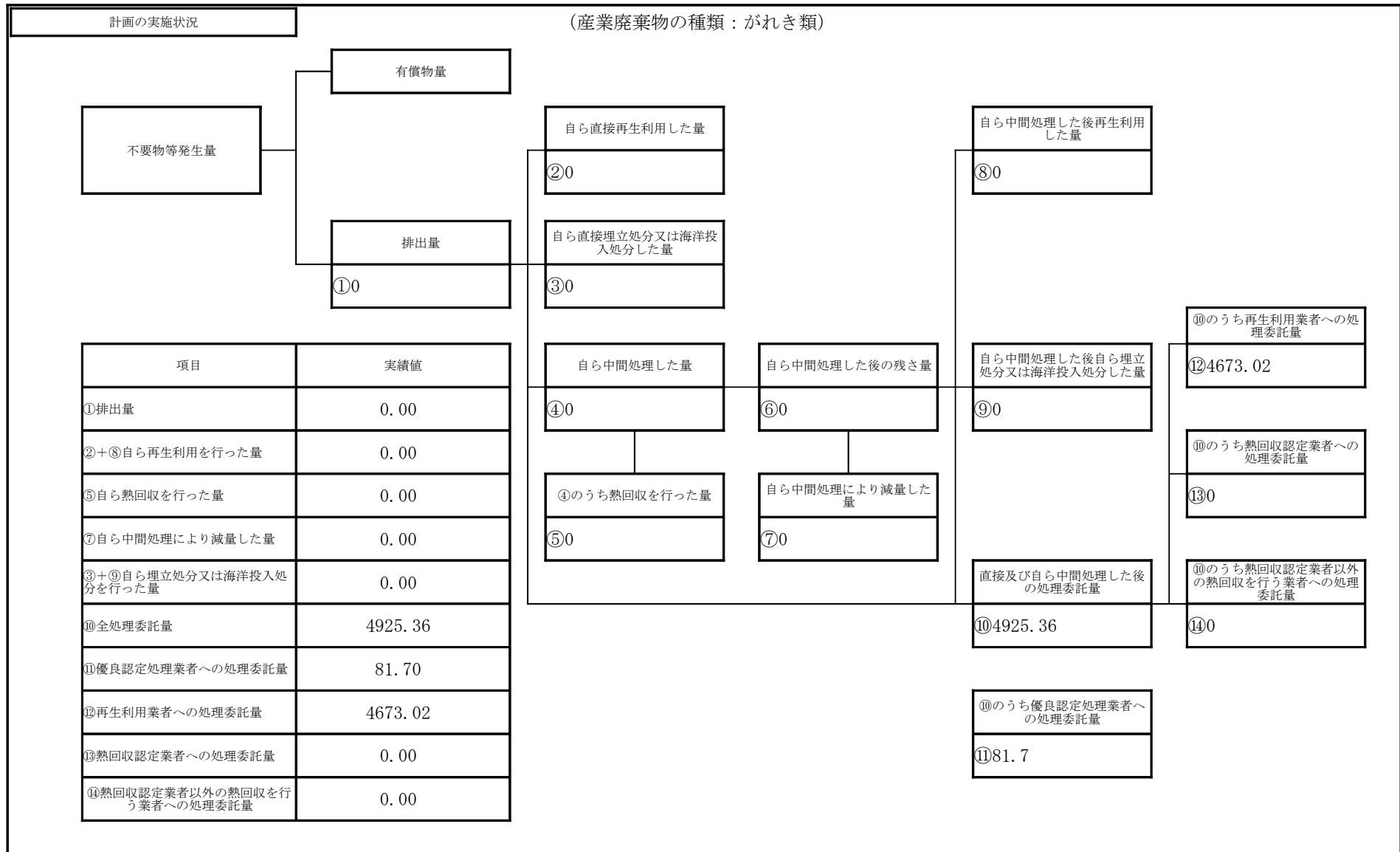
計画の実施状況

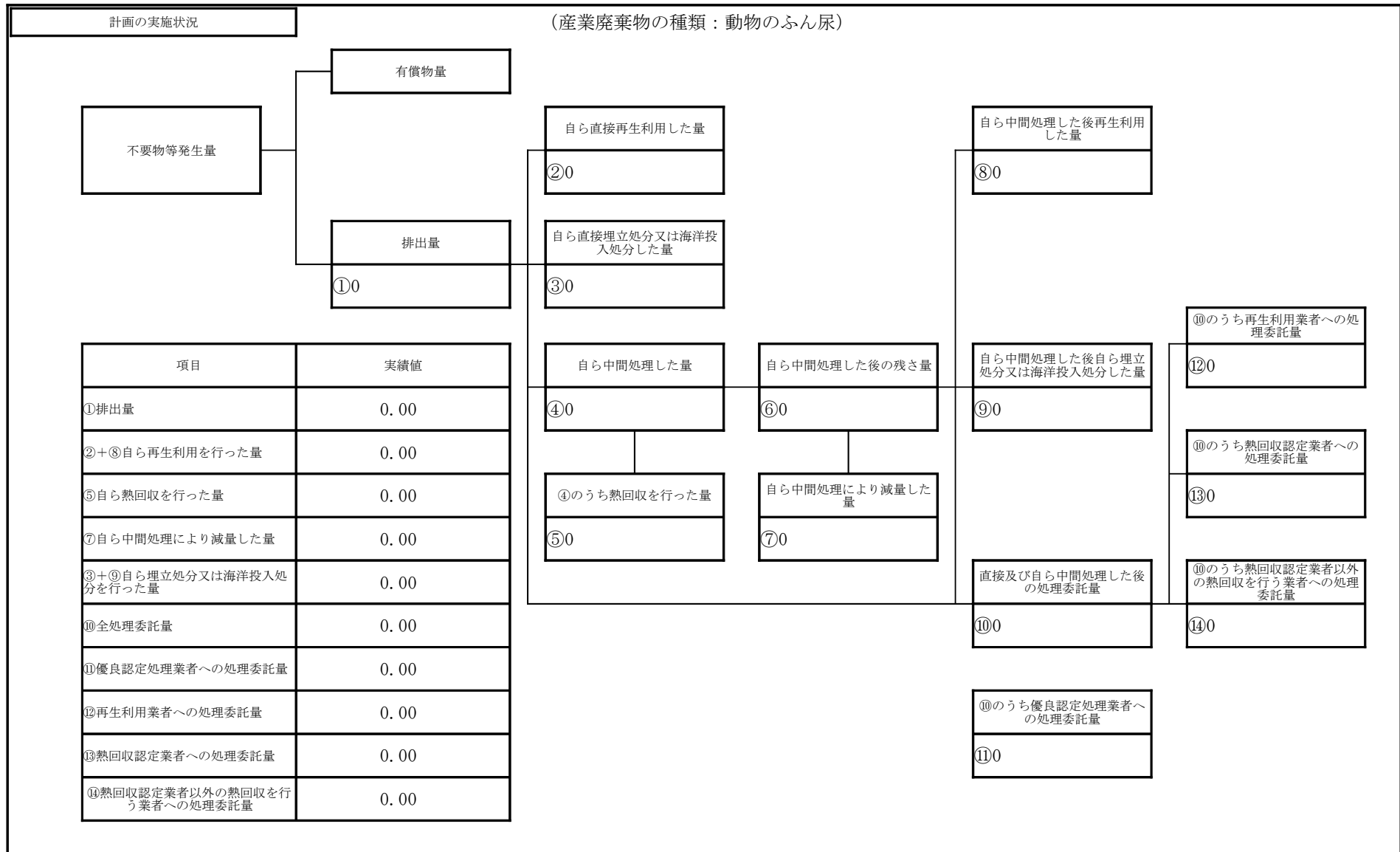
(産業廃棄物の種類：ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず)

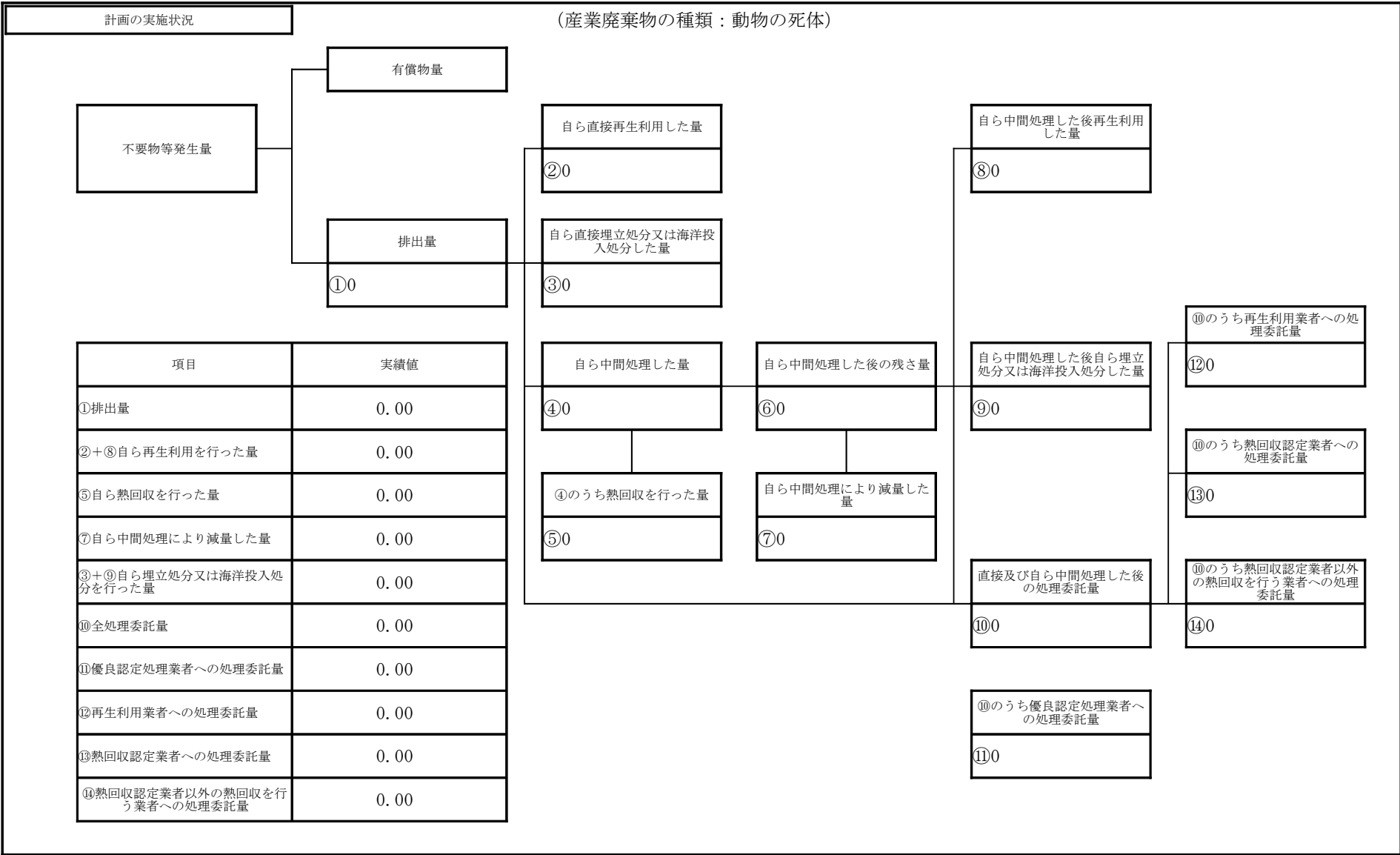


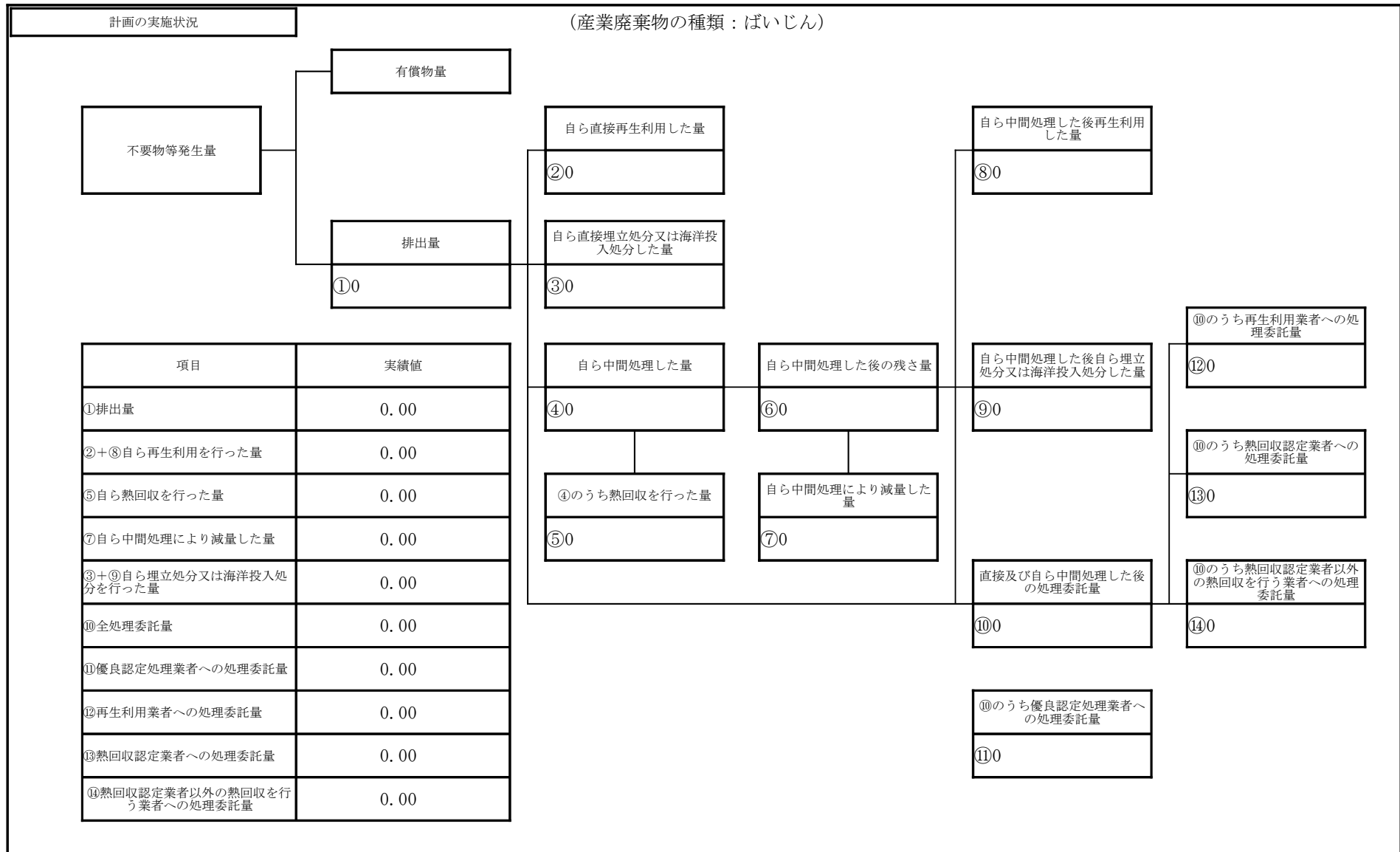
項目	実績値
①排出量	0.00
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00
⑤自ら熱回収を行った量	0.00
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00
⑩全処理委託量	117.30
⑪優良認定処理業者への処理委託量	91.35
⑫再生利用業者への処理委託量	0.00
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00







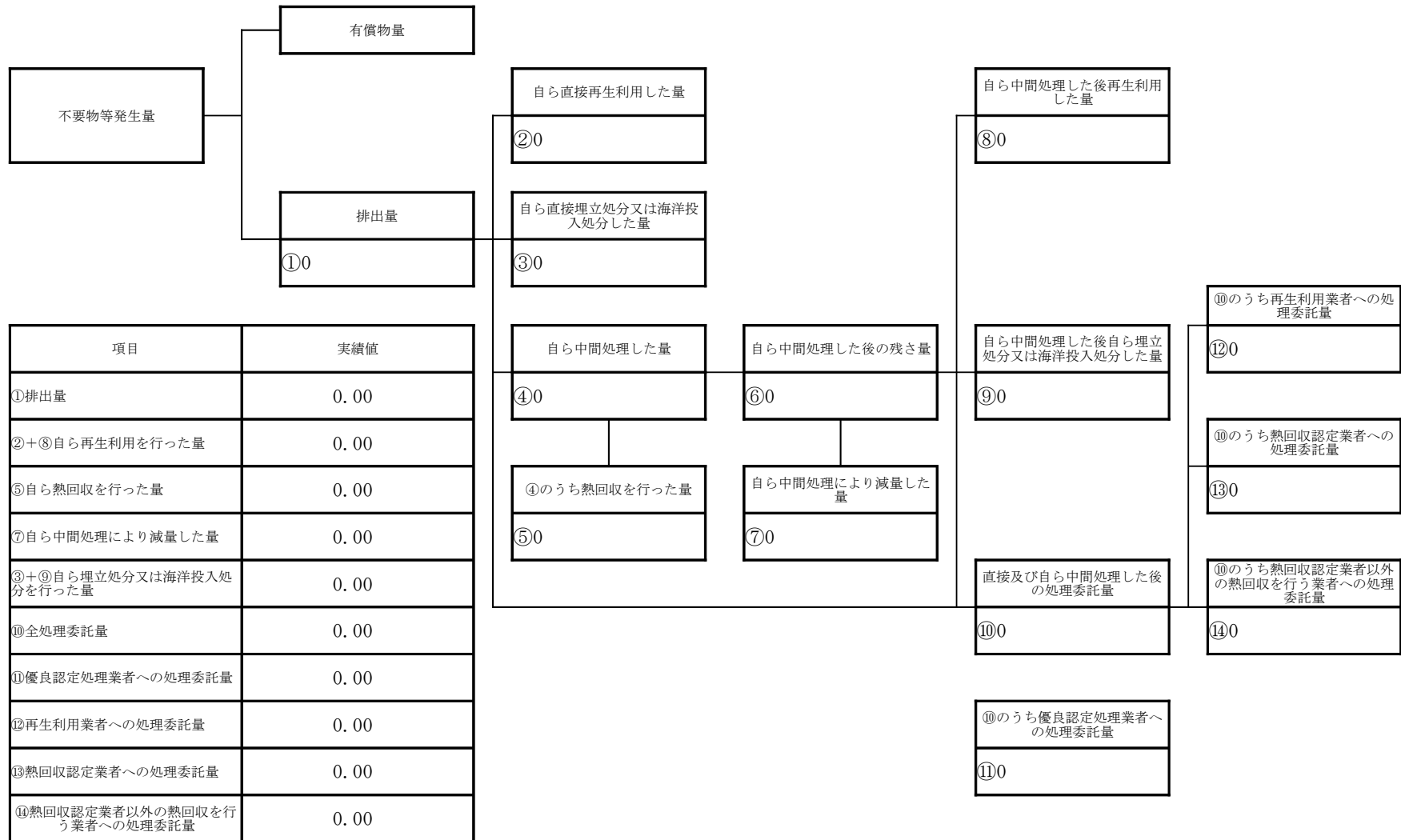




(第2面)

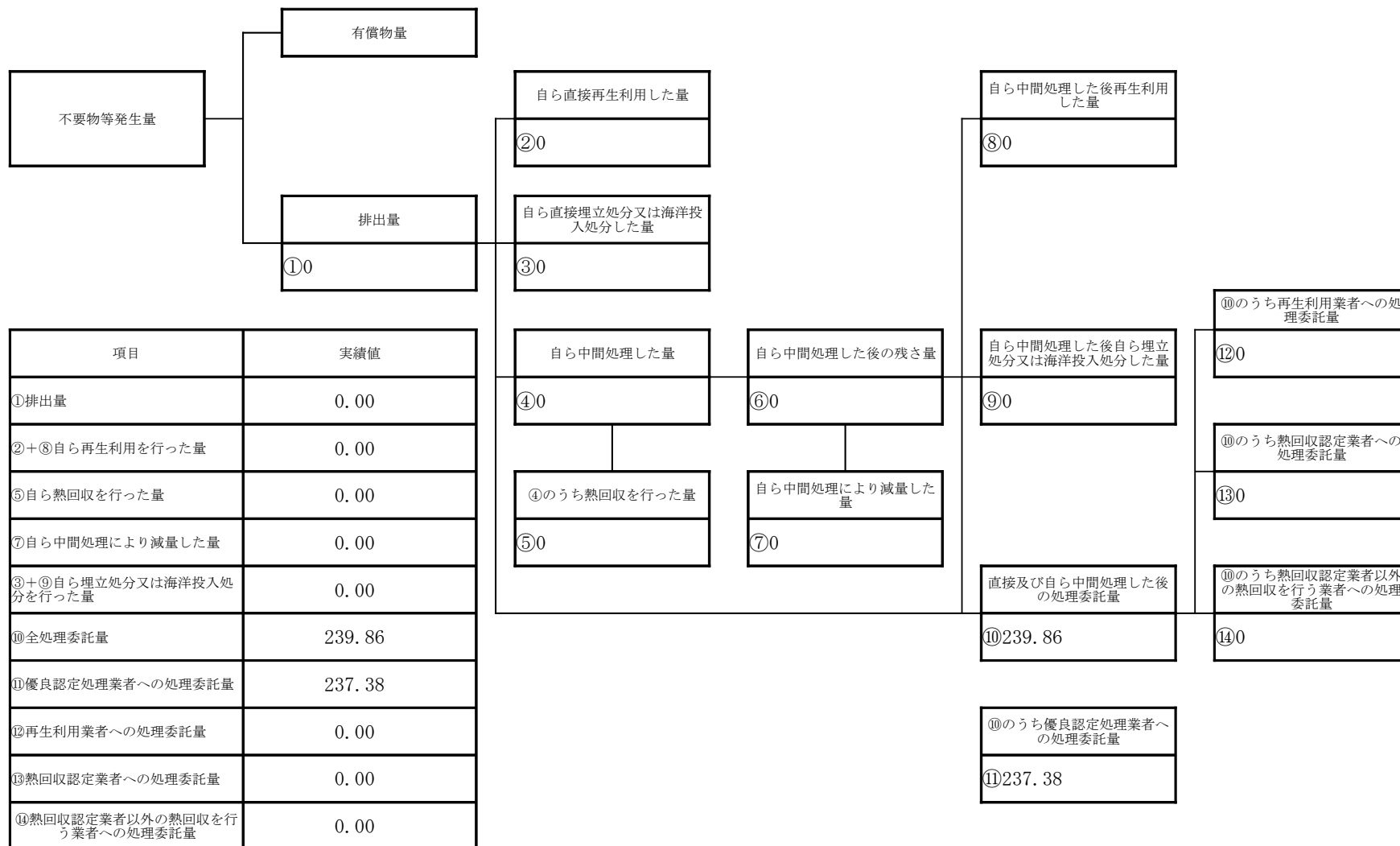
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：政令第2条第13号廃棄物)

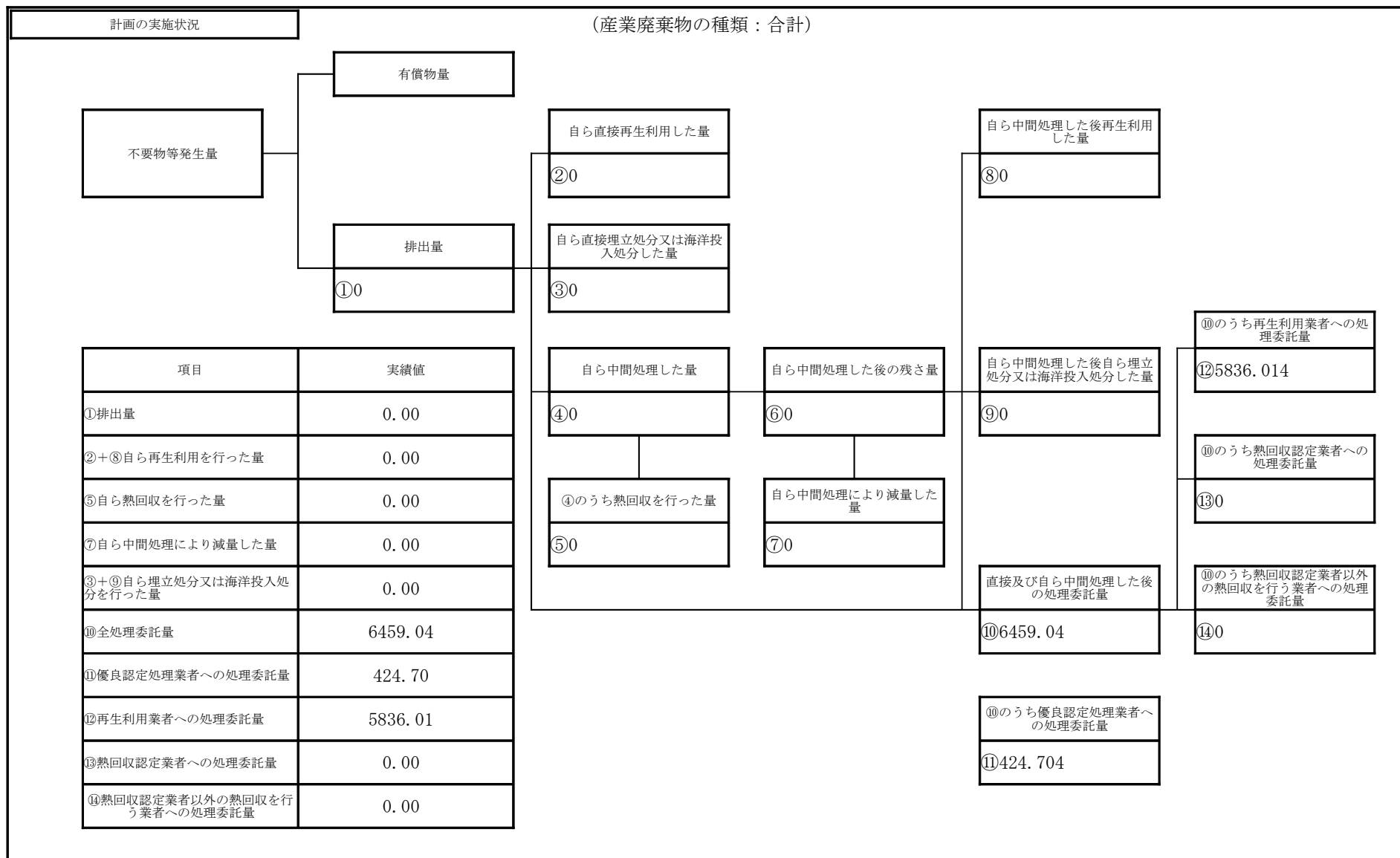


計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：建設混合廃棄物)



項目	実績値
①排出量	0.00
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00
⑤自ら熱回収を行った量	0.00
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00
⑩全処理委託量	239.86
⑪優良認定処理業者への処理委託量	237.38
⑫再生利用業者への処理委託量	0.00
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00



(第3面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること
※欄は記入しないこと。
- 7